

第1回富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の概要

1 日 時 平成29年5月8日（月）15：00～16：30

2 場 所 富山県民会館3階 304号室

3 議 事

(1) 県民会議の設置について

(2) 食品ロス・食品廃棄物実態把握調査の結果について（中間報告）

ア 事業系食品ロス・食品廃棄物実態把握調査結果

イ 家庭系食品ロス・食品廃棄物実態把握調査結果

- ・ 家庭系廃棄物の組成調査（28年度分調査結果、速報）
- ・ 食品ロス・食品廃棄物に関するアンケート調査

(3) 食品ロス等削減県民運動の方針について

(4) 食品ロス等の削減に向けた県の施策について

(5) 今後のスケジュール

4 主な意見の概要

- ・ 食品ロスの削減の取組みは、半年や1年で定着するものではない。3年、5年と継続しなければ成果が出ない。長く運動を続けていくことが大事。
- ・ 一過性ではなく、絶えず声かけ運動なり、啓発活動を行うことが非常に重要。全県的に食品ロス等削減の意識向上を。
- ・ 冷蔵庫の中身をチェックする運動は非常に大事。何か県民運動として位置づけていければ良い。
- ・ アンケート調査では賞味（消費）期限が近い商品を買っている人の割合は、若い世代の方が高い。年配の人の方が陳列棚の後ろの新鮮な商品を取る傾向がある。誰もが前から商品を取れば食品ロスが減る。
- ・ 小盛メニューの推進など、高齢化をにらんだ対策を講じることで効果が得るのではないか。